

一般社団法人 大阪府山岳連盟
令和4年（2022年）定時総会

議 案 書



2022年6月1日

2022 年 定時総会議事次第

期 日 : 2022 年 6 月 1 日 (水)
時 間 : 午後 7 時 00 分～8 時 30 分
受 付 : 午後 6 時 30 分より
場 所 : オンライン(リモート会議)及び
大阪セルロイド会館 3 階会議室

1. 開会の辞 小畑 和人
2. 総会成立状況報告 石田 英行
 - ① (定款第 15 条第 2 項 定員数 $1/2=25$ 名以上)
 - ② (定款第 15 条第 3 項 定員数 $2/3=33$ 名以上)(① 及び ② 共、議決は出席者の過半数以上)
3. 議長選出 石田 英行
(定款第 14 条第 5 項)
4. 議長専権により書記の任命 飛田 典男
5. 議事録署名人指名 飛田 典男
(定款第 16 条第 2 項)

議 事

- ・ 第 1 号議案 : 2021 年度事業報告書
- ・ 第 2 号議案 : 2021 年度収支決算書
 - (1) 貸借対照表
 - (2) 正味財産増減計算書 (損益計算書)
 - (3) 財産目録
- ・ 監査報告書
- ・ 第 3 号議案 : 2022 年度役員選任 (案)
- ・ 第 4 号議案 : 2022 年度事業計画書 (案)
- ・ 第 5 号議案 : 2022 年度収支予算書 (案)

< 報告事項 >

- ・ 新型コロナウイルスへの取組と今後の活動 石田 英行
 - ・ ダイトレ 50 周年への取組 田中 昭男
 - ・ 信頼ある情報の発信を目指して 佐伯 典昭
6. 閉会の辞 岩越 昌樹

第 1 号議案

2021 年度事業報告書

(2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日)

総 括

ロシアのウクライナへの理不尽な侵攻に憤りを感じている処ですが、終息の見えないコロナ禍にも辟易させられている実情でもあります。その中で、東京 2020 が一年遅れで開催され、(公社) 日本山岳・スポーツクライミング協会 (JMCSA) が NF (National Federation) を務めるスポーツクライミング競技で、女子が銀と銅のメダルを獲得できたことは喜ばしいニュースでした。男子選手として大阪出身の原田海君が出場しましたが、メダルには手が届きませんでした、次のパリ大会に期待したいものです。

さて、昨年度に引き続き連盟の活動はコロナ禍の状況を横目で睨みながらのものとなりましたが、11 月に「第 47 回大阪府チャレンジ登山大会」を開催することが叶ったことで胸を撫で下ろしました。また、人材育成としての「コーチ・登山インストラクター (夏山リーダー) 養成講習会」並びに、T1 と T2 に限定されましたが「山スクール講習会」及び各種委員会の事業を行うことができました。そして、「ほしだ園地 CW」「山と高原地図」の委託事業及びダイトレ 50 周年の特別企画として行政とのタイアップ事業としての減遭難活動にも注力して参りました。また、本年は、国体の近畿ブロック大会の主幹を務め、これをやり遂げることができました。これらは、関係者の皆様の多大なるご協力の賜物と感謝申し上げる次第です。

JMCSA は 2026 年ミラノ冬季五輪での新たに正式種目としなった「山岳スキー競技」の NF としての役割を担うべく、その端緒に付いた処であり、益々、登山団体から競技団体への様相が色濃くなってきました。

トピックスとしては、ホームページが刷新され、新たな連盟の広告塔と位置付け、連盟活動の起爆剤として活用が期待される処です。また、登山の知識と技術を継承していく人材として「コーチ-1」に 6 名、「コーチ-2」に 1 名、「登山インストラクター (夏山リーダー)」3 名の資格者が誕生し、今後の活躍が大いに期待される所でもあります。

法人化より 6 年が経過する中で、会員数の減少に対処しつつ、健全な組織の有り方の規範とされる「ガバナンスコード」に則った運営の具現化を目指している処ではありますが、遅々たるものであることは否めません。また、保有資産の有効活用並びに財務体質の改善も喫緊の課題ではありますが、中長期の経営計画を策定、予算管理の徹底、経理の見える化の促進等々、今後とも継続して取り組む課題です。加えて、変わり続ける社会の様々課題として声高に叫ばれている、SDGs に代表される環境変化、ジェンダー等々への対応も待ったなしのものとして突き付けられています。

今後とも組織の存在理由と山を愛する人達の忌憚のない声に傾聴しつつ、そのニーズに応える活動に取り組んで参ります。

連盟の年間事業報告詳細は、別添の事業報告一覧にてご確認下さい。

以上

第 2 号議案

令和 3 年(2021 年)度収支決算書

新型コロナの猛威が未だ治まらず、事業の中止が危ぶまれましたが、コロナ対策をしっかりしての事業開催が、前年度に比べ増えたこと、また連盟の主力事業であるダイトレチャレンジ大会が 11 月に開催され、天候に恵まれて成功裏に終わったことが幸いでありました。 今期は新しいホームページの制作及び山小屋寄付等により赤字決算となりましたが、次年度からは事業活動をより活性化し、経費削減に努め黒字転換できるように努力いたします。

自： 令和 3 年(2021 年)4 月 1 日
至： 令和 4 年(2022 年)3 月 31 日

- (1) 貸借対照表
- (2) 正味財産増減計算書(損益計算書)
- (3) 財産目録

第 3 号議案

令和 4 年(2022 年)度 役員選任 (案)

新任の理事 2 名：中貝次郎、寺田昭弘

重任する理事 17 名：

小畑和人、岩越昌樹、岩田修一、石田英行、田中昭男、佐伯典昭、
中村知世、村上隆志、氷見美子、松田初彦、坂井田博義、森昌範、
森田正、山田まゆみ、黒田記代、望月竜也、南美幸

留任する理事 5 名：

中野秀治、荒木研一、森家制、河野陽子、村井文美

退任する理事 2 名：飛田典男、山西温

辞任する理事 1 名：北田広明

退任する監事 1 名：加茂隆弘

新任の監事 1 名：山西温

No.	役務		氏名	所属団体等
1	理事	重任	小畑和人	オールマウンテンクラブ
2		重任	岩越昌樹	O' マウントニアリングクラブ
3		重任	岩田修一	関西螢雪山岳会
4		重任	石田英行	青穂クラブ
5		重任	田中昭男	FAC 大阪
6		重任	中村知世	O' マウントニアリングクラブ
7		重任	氷見美子	岳友クラブ
8		重任	佐伯典昭	パーソナル委員会・学識経験者
9		重任	松田初彦	ほしだクライミングクラブ
10		重任	坂井田博義	山遊楽会
11		重任	森昌範	大阪高等学校体育連盟登山専門部
12		重任	村上隆志	関西螢雪山岳会
13		重任	森田正	大阪アルデ山岳会
14		重任	山田まゆみ	KoDaC
15		重任	黒田記代	(公社) 日本山岳会関西支部
16		重任	望月竜也	大阪土佐堀山岳会
17		重任	南美幸	大阪青雲会
18		留任	中野秀治	金剛山剛友会
19		留任	荒木研一	同人 OKERA
20		留任	森家制	パナソニック山岳会
21		留任	村井文美	ほしだクライミングクラブ
22		留任	河野陽子	フリークライミングクラブソレイユ
23		新任	中貝次郎	フリークライミングクラブソレイユ
24		新任	寺田昭弘	パーソナル委員会・学識経験者
		退任	飛田典男	泉州山岳会
		退任	山西温	平成山好会
		辞任	北田広明	大阪高等学校体育連盟登山専門部
	監事	退任	加茂隆弘	パナソニック山岳会
1	監事	新任	山西温	平成山好会
2		留任	山崎佳典	学識経験者

第 4 号議案

2022 年度事業計画書（案）

新型コロナウイルス、減少傾向に有るとは言え未だ終息の傾向は見えない中、共存という方向に動き出しているようにも感じられます。しかしながら感染対策に気を緩める事なく万全を期し事業等に邁進して行く事が事業計画の基本で有ります。

また今期のテーマの一つとして「次世代への継続」を掲げます。次世代への継続、委員長始めスタッフの後継者を育てる、発掘する事も勿論ですが岳連として次世代へ何を継続していくのか、自然環境も含めたSDGs、登攀技術、レスキュー技術の継続、リーダー養成、財政面も含めた事務所の維持管理等現在の我々が行はなければならない事案に対し山岳連盟加盟団体の皆さま、理事各位の協力の下行って行くと共に懸案となっております高齢化による指導者不足等にも取り組んでまいります。

安全登山対策に付きましては現在取り組んでおります金剛山系に措ける減遭難活動、これも危険地域への看板、ロープの設置が昨年度は7ヶ所行われ今期も継続してまいります。またその他の山域での情報も出来るだけリアルタイムにお届けさせて頂くと共に各種講習会等により技術、知識のレベルアップを計り減遭難へと繋げてまいります。

スポーツライミングに付きましては昨年の東京オリンピックで女子選手がメダルを獲得し若い世代の活躍が目覚ましくまた大阪からオリンピック選手が出て来る事でしょう。財政面に措いてもブロック大会予選を奈良県と共催するなど負担を抑えるべく努力してまいります。

JMSCAにおきましては東京五輪の後も山岳スキーが冬季オリンピックの正式種目に決定したことを受け大会開催(2月に宇奈月で開催)される中、大阪でも受け皿を作る必要が出て来るかも知れません。五輪に向けてのこれら競技一辺倒にならないよう本来の遭難対策を軸とした動きにも注視して参ります

本年度の年間計画は別添2の「2022 年度年間行事計画」を参照下さい。

年	2022										
日	4月	5月	6月	7月	8月	9月					
1	金			水	定時総会		1	月	遭対		木
2	土			木			2	火			金
3	日	大阪選手権 カード競技	火	<憲法記念日>	金		3	水	座学⑤		土
4	月	遭対	水	<みどりの日>	土		4	木			日
5	火	指導	木	<こどもの日>	日		5	金			月
6	水	T1座学1	金	YS入校式座学①	月	遭対	6	土	座学④		火
7	木	ハイキング	土		火	指導	7	日			水
8	金		日		水	座学③	8	月			木
9	土		月		木		9	火	沢レスキュー事前打合せ	理事会	金
10	日	チャレンジ	火	理事会	土		10	水	沢レスキュー	大嶋山・和泉葛城山	土
11	月		水	遭対	座学②	土	11	木		<山の日>	日
12	火	理事会	木		日	倉谷山～中津川	12	金			月
13	水		金		月		13	土			火
14	木		土	T1実技 検定会	火	理事会	14	日			水
15	金		日	大福山・雲山峰	水		15	月	YS-SM		木
16	土	大阪選手権・ボルダリング競技 16日(土)～17日(日)	月	女子養成研修会 オンライン	YS-SM	ハイキング	16	火			金
17	日	T1実技1	友ガ島	火	指導		17	水	P委員会		土
18	月	YS-SM	水	P委員会	T1座学検定会	土	18	木			日
19	火		木			救急法講習会	19	金			月
20	水	P委員会	T1座学2	金		救急法講習会	20	土			火
21	木		土	読図講習会	技術検証会	火	21	日			水
22	金		日	読図講習会	岩トレ1	水	22	月			木
23	土		月			土	23	火			金
24	日	T1実技2	金剛山(かたが谷)	火	常務会		24	水	T1説明会		土
25	月		水			土	25	木			日
26	火	常務会	金			日	26	金			月
27	水		土			月	27	土			火
28	木		日			火	28	日			水
29	金	<昭和の日>	月			水	29	月			木
30	土		火			木	30	火			金
31			水			日	31	水			土
日	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep					

J 氷雪技術研修会 SCリードユース日本選手権 安全登山サテライトセミナー 全国高等学校登山大会 山岳レスキュー講習会
M 4/29-30 群馬県土合 5/14-15 富山県 6/25-26 名古屋工業大学 8/5-9 香川県 西部地区 9/9-11
S 運動対策研修会兼全国選手対委員長会議 高等学校登山指導者夏山講習会 国立登山研修所
C 6/25-26 大町 8/3-5 国立登山研修所 ユースフューチャーカップ
A 全国指導委員会会議 登山リーダー夏山研修会 9/17-19 茨城県
6/11-12 東京 8/21-26 国立登山研修所

(ハイキング委員会)
4/9 向山

5/7 洞雲山・碓石山
5/8 千羽ヶ岳

7/31 金剛山・寺谷

8/20-21 大菩薩嶺

(山スクール)

実技1
T1 4/16金剛山
T2 4/17紀泉アルプス
A1 4/17蓬萊峽
A2 4/17蓬萊峽

実技2
T1 5/14愛宕山
T2 5/22蓬萊峽
A1 5/15蓬萊峽
A2 5/15百丈岩

実技3
T1 6/12大和葛城山
T2 6/25-26東六甲
A1 6/12蓬萊峽
A2 6/12六甲山

実技4
T1 7/9屯鶴峯-二上山
T2 7/3 赤子谷左俣
A1 7/10蓬萊峽
A2 7/10比良・梅ノ木谷

実技5
T1 8/20-21大菩薩嶺
T2 8/21金剛山
A1 8/21初級の沢
A2 8/7百丈岩

実技6
T1 9/10生駒山
T2 9/4六甲山
A1 9/4蓬萊峽
A2 9/4百丈岩

推奨
T1 5/28-29 読図講習会

推奨
T1 6/18-19 救急法講習会

研修1
T2 7/23-24比良山

推奨
T1 8/20 気象講習会

研修1
A1 9/10-11近郊の岩稜
A2 9/20-21御在所

								2023						
10月		11月		日		12月		1月		2月		3月		
土	コーチ実技 実技検定会	スポーツクライミング 体験	指導	1	木			日	元旦	水	遭対	座学⑩	水	座学⑪
日				2	金			月	<振替休日>	木			木	
月	遭対		<文化の日>	3	土			火		金			金	
火	指導	POST-講習会(301)		4	日		兵庫の山	水		土	冬山レスキュー		土	
水		座学⑦		5	月	遭対		木	遭対	日	冬山レスキュー	霧氷	日	比良
木			京都の山	6	火	指導		金		月			月	遭対
金				7	水	座学⑨		土		火	指導		火	指導
土			理事会	8	木	ハイキング		日		水			水	
日		六甲ハイク	座学⑧	9	金			月	<成人の日>	木			木	
月	<スポーツの日>			10	土			火	理事会	金			金	
火	理事会			11	日			水	座学⑩	土	<建国記念日>	第79回 冬山講習会 コーチ養成	土	
水	座学検定会		安全登山の集い 指導員研修会	12	月			木		日			日	
木			チャレンジ予備日	13	火	理事会		金		月			月	
金				14	水			土		火	理事会		火	理事会
土	レスキュー事前打合せ			15	木			日	技術検証会	水			水	
日	ハイキング・クライミングレスキュー		P委員会	16	金			月	YS-SM	木	ハイキング		木	
月	YS-SM			17	土			火	指導	金			金	
火				18	日			水	P委員会	土			土	
水	P委員会			19	月	YS-SM		木		日			日	
木			近畿地区山岳連盟 山岳技術台同研修会	20	火			金		月	YS-SM		月	YS-SM
金			YS-SM	21	水	P委員会		土	新春交歓会	火			火	<春分の日>
土			常務会	22	木			日		水	奈良の山	P委員会	水	P委員会 T説明会
日			<勤労感謝の日>	23	金			月		木		<天皇誕生日>	木	YS閉校式
月				24	土			火	常務会	金			金	
火	常務会			25	日			水	冬山講習会 コーチ養成打合せ	土		アイゼントレ3	土	リクエスト
水				26	月			木		日			日	技術検証会
木			アイゼントレ2	27	火	常務会		金		月			月	
金				28	水			土		火	常務会		火	常務会
土	コーチ実技 弥山川			29	木			日	冬山講習会 コーチ養成	水			水	
日	双門ルート			30	金			月		木			木	
月				31	土			火		日			金	
	Oct		Nov	日		Dec			Jan		Feb			Mar

栃木国体10月1日~4日

全日本登山大会
10/29-31 高知県
SCコンバインドジャパンカップ
10/29-30 愛媛県
国民体育大会
10/2-4 栃木県
全国参与会
10/29 高知県

遭対常任委員研修会
11/26-27 大町
自然保護委員総会
11月中旬 東京

全国高等学校選抜
スポーツクライミング選手権
12/24-25 埼玉県
安全登山サテライトセミナー
12/17-18国立オリンピック
記念青少年総合センター

山岳レスキュー講習会
東部地区 1/27-29
群馬県土合

ジュニア登山教室・登山普及情報交換会
2/11国立オリンピック記念
青少年総合センター
積雪期登山基礎講習会
2/10-12国立登山研修所
SCリードジャパンカップ
2/18-19 千葉県
SCボルダリングジャパン
2/4-5 東京
全国理事長会議
2/12 東京
日本山岳スキー競技選手権大会
2月下旬

登山リーダー冬山研修会
3/12-17 国立登山研修所
遭対常任委員研修会
3/25-26 大町
SCスピードユース日本選手権
3/11-12 京都府亀岡市

10/2 六甲・菊水ルンゼ

11/19-20 霧島・韓国岳

12/10 大岩ヶ岳

1/21 天見富士・旗尾山

実技7
T1 10/15岩湧山
T2 10/2六甲山
A1 10/16ハイキング・クライミングレスキュー
A2 10/16不動岩

実技8
T1 11/26蓬莱峡
T2 11/13蓬莱峡
A1 11/12-13屯鶴峯一上山
A2 11/13蓬莱峡

実技9
T1 12/17六甲山
T2 12/4大岩ヶ岳
A1 12/4蓬莱峡
A2 12/4六甲RG

実技10
T1 1/28三峰山
T2 1/15比良山
A1 1/22びわ湖パレイ
A2 1/14びわ湖パレイ

実技11
T1 2/12高見山
T2 2/5比良山
A1 2/冬山講習会
A2 2/4-5冬山レスキュー講習会

実技12
T1 3/19金剛山
T2 3/12未定
A1 3/12蓬莱峡
A2 3/5堂満岳

研修1
T1 1/13-14未定

研修2
T2 2/18-19御在所岳

研修2
T1 3/11-12未定
A1 3/18-19未定
A2 3/18-19未定

以上